

設計担当者紹介

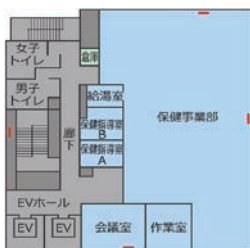


(株)久慈設計 東京支社
取締役専務執行役員 建築設計本部 統括部長

一級建築士
高野 一樹

令和4年の年初より新会館の基本設計を担当させていただき、その後は実施設計(監修)、工事監理(監修)および旧会館の解体設計・監理まで一連の業務に携わり、新会館の引渡しまでお手伝いできましたことは、設計者として大変貴重で学び多い経験となりました。設計打合せのみならず、外観イメージを具体的に共有するため類似建物の見学を行い、またメーカーショールームにおいてサンプルの確認を重ね、計画の精度を高めてまいりました。これもひとえに職員の皆様のご理解とご協力のお陰であり、新会館が無事竣工を迎えられましたことを、心より感謝申し上げます。

平面図



8F



9F



10F



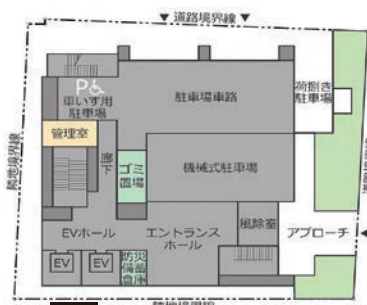
4F



5F



6F



1F



2F



3F

※B1F、7Fはバックヤードのため掲載は省略しています。



2025
11月号
Vol.248

Always
with a SMILE!

特集

健康と暮らしを支える新拠点
電設健保会館
改築工事
基本設計・監修業務

KUJI ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計
(一級建築士事務所)

KUJI HIGASHINOH ARCHITECTS STUDIO
株式会社 久慈設計 東日本
(一級建築士事務所)

บริษัท คูจิ เซคเค ไทย จำกัด
KUJI SEKKEI THAI CO., LTD.
Bangkok

Always
with a SMILE!

発行責任者 株式会社 久慈設計
住所 / 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL / 019-624-2020

公式HP
トップページ



公式HP
リクルートページ



「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」

久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて福島県の魅力を発信していきます。



電設健保会館改築工事 基本設計及び監修業務

- 施 工 地／東京都千代田区二番町4番2
- 竣工年月／令和7年8月
- 敷地面積／664.28㎡
- 延床面積／4,452.10㎡
- 構 造／鉄骨造 地下1階 地上10階 塔屋1階
- 駐 車 場／12台

健康で充実した生活の為に

電設工業健康保険組合様は、電気設備業界期待のもと、昭和34年(1959年)に設立されました。永らく事業運営拠点であった旧電設健保会館も、昭和45年(1970年)の建設から耐震補強工事や各設備改修工事を行って参りましたが、施設全体の老朽化・設備劣化が進んでおりました。この度、十分な機能実現と組合員サービス向上、事業の効率化を支える新会館の建設が計画され、本建設プロジェクトに(株)久慈設計グループも参画をさせていただきました。健康保険組合の事業拠点としての機能を果たすとともに、組合員に親しまれ、健康を守り、育む場としての役割が期待されます。



エントランスフロア 1F



執務室エリア



多目的室

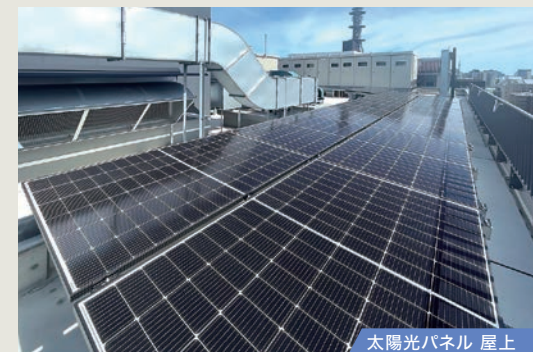
機能性のある施設を

外観は重厚感と落ち着きを意識し、石張りやPCカーテンウォールを採用しております。東面には緑地を設け、周囲の街並みとの調和にも配慮しました。会議室や講堂、事務室や休憩スペースなどを効率的に配置し、快適な業務環境を整備しました。さらに保健指導や健康づくりを推進する多目的室を設け、組合員の健康増進に資する場ともなっています。

また、本施設は付加制震構造とし、BCPの観点から災害対応力を備えるとともに、重要情報を適切に管理できる堅牢な施設としています。制震部材には**レンズダンパー**を採用する事で、高い耐震性と省スペース化を実現。太陽光発電や蓄電池、非常用発電機を組み合わせた電力確保により災害時にも24時間の電力供給を可能としております。加えて断熱材やLow-E複層ガラス等を採用し、省エネルギー対策にも取り組みをさせていただきました。設計時には**BIM**(3次元モデリング)を活用、パースを多く用いて打ち合わせをさせていただきました。



会議室



太陽光パネル 屋上

設計のポイント

制震ダンパー(レンズダンパー)とは？



地震エネルギーを吸収し建物の揺れを抑える装置です。施設は震度6強の地震に対し、建物の揺れを約20%低減します。凹型レンズ形状の鋼材(FMS材)を用いることで効率的に揺れを抑え、建物被害の軽減に寄与します。



令和7年9月25日、電設工業健康保険組合より、設計者として感謝状を拝受いたしました。
(株)久慈設計が本業務に携わられましたことを改めて御礼申し上げます。